



参道狛犬研究会ニュース



1998年9月22日

第9号

編集 阿由葉郁夫  
山崎 衛  
発行 日本参道狛犬研究会

浦和市高砂 2-4-6  
市民文化センター  
TEL 048(822)2548  
FAX 048(822)6472

## 下呂狛犬博物館探訪記

鐸木能光

去る7月7・8日に、飛騨路狛犬探訪の旅にでかけました。主目的は高山市の賀茂神社にあるという日本最古かもしれない石造り国産狛犬超はじめちゃんを見ることだったのですがこれは敢えなく失敗。編集長が「狛犬博物館」に絞って書いてくれといつのでそのへんの話は割愛し、狛犬博物館の訪問記ということにします。



が、高山市の観光課職員でさえそのことを知りませんでした。やはり狛犬はどこへ行ってもマイナーな存在なんでしょうね。訪れたのが平日だったこともあり、狛犬博物館に滞在していた小一時間の間、客はゼロ。向かいの茶店で定食を食っていた間も訪れた客はゼロ。帰りに入り口そばの喫茶店でコーヒを飲んだのですが、そこも客はゼロ。売店のおばちゃんも平気でどこかへ行ってしまい無人状態のままに。収蔵されているのはほとんどが木製か陶磁器製で、小さなものを中心に石造りのものはほとんどありません。蒐集さ

れ、展示されているわけだから、誰でもそこに行けば見られるわけだ。円丈師匠など硬派の探求者はつまらないと思われるかもしれない。しかし、狛犬の魅力である造形の自由度や感性のユートクさといったものは十分に堪能できる。定型化していく石の狛犬よりも、こうした小さな狛犬のほうが、狛犬の魅力の原点を内包しているかもしれない。

円空作の木彫り狛犬もあり、合掌村人口付近にある伝承館には円空作のキツネも3体展示されています。これもお見のがしなく。また、クルマで行かれる場合は、少し北上した萩原町にある西上田神社、跡津神社のはじめタイプ狛犬もぜひ見てください。特に、西上田神社のはじめキツネは最高です。

写真はこれがウワサの円空狛犬。

### 江戸デブツチョの祖発見！

三遊亭円丈

江戸川から千葉にかけて太った江戸狛犬明治（大正期建立）を良く見かけ、それを「江戸デブツチョ」と

やりましたねえ。私は偉いんですね。江戸川から千葉にかけて太った江戸狛犬明治（大正期建立）を良く見かけ、それを「江戸デブツチョ」と

### 狛犬紀行 秩父事件の目撃者

椋神社（吉田町）の狛犬

三宅稜威夫

吉田町は秩父の峠の中にある。秩父事件と龍勢（和製口説）で知られる所だ。

明治17年11月、恐れながら天朝様に敵対するから加勢しろの檄の下に、農民三〇〇人が当地の嶺むく（神社）に集結し、蜂起を遂げた。近代国家づくりを急ぐ時の政府の圧政と松方財政で困窮した農民の生存をかけた闘いであつた。デフレ政策により物価はつきに下落し、秩父の農民の生活の糧である繭や生糸の価格も大暴落した。窮乏した農民は土地や家財を担保に高利貸から金を借りたが返済できず多くの農民が土地を失つたり一家離散に追いこまれた。事件は農民の敗北の中で十日間で幕を閉じた。この事件は長いこと秘史とされたが、現代の経済政治の混迷をみると忘れられない事件である。

今から百年前、農民が松明をかがげて集結した椋神社は式内社に列する古社である。この参道に狛犬像と狛犬像明治末期がある。狛犬の作年・石工は不詳であるが秩父事件資料などから判断すると幕末から明治初期のものと思われる。うなじ・足・尾・みこな曲線を持ち周囲を睥睨している。この狛犬は松明の明かりの中で農民たちのせげばつちな表情を目撃したにちがいない。

狛犬は黙して語らないがその心や目の奥底をさぐることも私たちの大切な事かもしれない。



狛犬は黙して語らないがその心や目の奥底をさぐることも私たちの大切な事かもしれない。

### 狛犬盗難事件

狛犬のたたり！

8月1日付の中日新聞に載っていた狛犬盗難事件。

愛知県小牧市に車上狙いの現行犯で逮捕された男が、神社から盗んだ木の根本に隠してある狛犬高さ12cmの小さな石製が夜ごと夢枕に立ち、たたりが怖くて眠れないと供述。調べたところ供述通り狛犬はあったのだが盗み出した神社がわからないと困り果てた同署は公開捜査なんだって。この男あちこちでサイ銭ドロを繰り返しており、どの神社がさばりわからねえらしい。

最近では、神社に戻りたい。神様も早く帰ってこいと言っているの頼むと夢の中で頼まれる始末。盗んだ動機がいい顔して



していたので欲しくなった。おまけに引きもいできたらしく足が折れていたそう。なんちゅう罰当たり。場所所は江南が小牧が犬山がはつきりしないらしい。しかし盗んだ狛犬が夢枕とはいかにも夏にはもってこの口カルな事件でした。チャンチャン!!

### 例会報告

平成10年6月22日（月）於豊島区立勤労福祉会館

一、今月の一枚

ビルの前・美術館庭園の狛犬、山羊ヒゲ狛犬、狛犬首塚等多数の参加作。その中から一等賞は前回に続き山田敏春さんが連続受賞！牛・虎のペアと写真下のリーゼントヘアに狛犬の3作に決定。特別賞は佐々木ササ子さんの北海道松前の狛犬。

二、円丈の狛犬講座

「狛犬巡り収支決算」と題して、師匠5年間の経済的総括、狛犬経済白書が初公開された。五千社回り、写真代・賣銭代（缶コーヒ・靴代まで含めて）一社当たりのコストは九百六十六円！と出た。

三、飛び入りスピーチ

三宅稜威夫さんによる、狛犬寄進者雑話。伊勢講、江の島狛犬について江戸時代の歴史的背景を語って

いただいた。

四、狛犬の運営について

幹事が指名され、今後の方針が種々話し合われた。



江戸デブツチョ報告これにておしまい!!



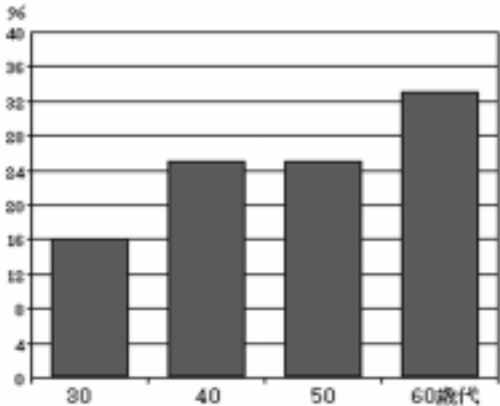
香取神社（茨城県猿島郡猿島町釜口）獅子山ノ昭和11年

狛犬アンケート結果発表！

―これが狛犬好きの実体だ―

「狛犬の杜一周年記念アンケート調査を実施し、狛犬好きの真実に迫る驚きの新事実が次々と判明した。対象は会員、回収率70%。ご協力いただいた皆様、どうも有り難うございました。なを、集計結果で複数回答の項目は100%を越える場合があります。」

年代別構成



40、50歳代中心の成熟した大人の趣味と言えそう。しかし、10年後にはこのグラフがそっくり右へ移動するわけで、高齢化問題の発生も当然予測される。今後は単なる会員増ではなく、是非とも若年層へのアピールが必要と思われる。

職業・性別

50%が勤め人で、28%がうらやましい(悠々)自適の方。男女比は三対一。

生活習慣等

「朝は和食、昼はしょう油ラーメンに限る！」

狛犬好きは圧倒的(83%)にご飯とみそ汁の朝食が無くては生きて

ヤクルト狛犬CMに出た最初の狛犬！



もう見ましたか？ヤクルトのTVCM「ヤクルトで清水由貴子と好評共演中の狛犬。単なる背景ではなく、堂々の共演！それがこの狛犬です。」  
 「実際見ると中々の狛犬です。」とは、円丈師匠のコメント。写真・データとも三遊亭円丈。  
 「熊野神社」神奈川県横須賀市長井6-16(相模湾側 目の前が海)  
 江戸尾立(尾が楕円形) 天保4年(1833)  
 (石工)西浦賀 細工人 真吉

興味神使録

第三回 狛虎の巻

中国では石虎(せきこ)と言い、多々陵墓に列する。日本で対の狛虎と言え、毘沙門天(四天王の多聞天)を祀る寺に在る。

「そう、京都行こう」と言ったのが、牛若丸で有名な鞍馬寺。金堂前には大きな青銅の狛虎が空に吼える。ミシランが「ロネパンのような



模様は、縞と言つより筋肉のようである。昭和二十六年(一九五二)作。山門では実物大程のリアルな狛虎が



く小さな肢体を支えて来たとは、実に健気。身替り虎を従えて、今日も上体反らしでうつむくダダの寅歳生まれである。

そして円丈本にもある東京都港区南麻布四丁目の天現寺の絶品狛虎。海蛇のような尻尾にジャミラのような怒り肩。大きさは並、天保六年(一八三五)作。敷地内の保育園入口には縞無しの狛虎がもう一対。阿はギヤグマンガのような口元、畔は邪

祝 狛研ホームページ開設！

さあ、パソコンの前で  
 もう一つの狛研ワールドへ

<http://nanja.nbj.co.jp/komaken/>  
 狛研HPは24時間いつでもあなたをお待ちしております。

創刊一周年の狛杜の編集長のページもあるよ！

鬼に近い容姿、園児の目の高さ程のこの小さな狛虎が、明和三年(一七六六)である。



最後に東京都新宿区神楽坂五丁目の毘沙門天こと善国寺。眼光鋭く、体軀も立派、尾も長く大理石調の模様も良い。又、台座にも虎のレリーフが彫られ、目を引く。残念乍ら年代不明。



次回は狛鬼の巻、情報急募。狛龍も同じく情報求む(田中邦博)

乱筆狛犬探偵団

昨年7月に創刊号を出して、早いもので一年が過ぎてしまった。何も考えず、ただただ追われていただけだったような気もするが、狛犬の杜がどう受け入れられているのか、今後どう展開して行くべきなのか、この一周年を機会に考え直してみた。思いアンケートをお願いした。結果は思いもかけない程好意的な意見ばかりで、少なからず驚いている。ほとんど冗談で入れた、編集者の苦勞が偲ばれるのも、と拍手してあげたい。大変素晴らしいので、このまま続けて欲しい。2項目に全員から丸印をいただいていた。もう、とも、それは、もうと頑張れ、という励ましと、とらえなくてはいけないのだと自らを戒めると共に、回答を送り、ただ、なかなか30%の方は批判票であると認識しなくては、いけな。いかなとも思っている。紙面拡大、発行回数増加への希望もかなり寄せられた。5号までは増刊号も含めて毎月発行していたが、物理的に負担が大き過ぎて、とでも続かないので、それはお許しいただきたい。しかし、紙面拡大については、一周年記念の本号だけのつもりだった両面印刷を、今後も継続して行くことをこの欄を借りて宣言します！ しん平師匠、マンガ復活の要望が寄せられています。是非、また書いて下さい！ 狛研も一周年を過ぎて、正式な組織作り、インターネットホームページの立ち上げと一つの転換期を迎えている。3回に渡る幹事会の開催でその方向性が見えてきたよう。閑話休題、今号のヒット記事は、何と云っても、狛犬のたたり！事件。この狛犬はその後どうなったのか是非知りたいモンです。不順な夏も過ぎ、狛犬巡りの秋到来！銀杏を捜しつつ、紅葉の薦にからまれた獅子山を見るのが待ち遠しい。この秋こそ、今月の一枚で一等賞を狙える凄腕に会いたい！(阿)